

報告事項 ウ

鳥取県 I C T活用教育推進協働コンソーシアムの概要について

鳥取県 I C T活用教育推進協働コンソーシアムの概要について、別紙のとおり報告します。

平成27年7月24日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

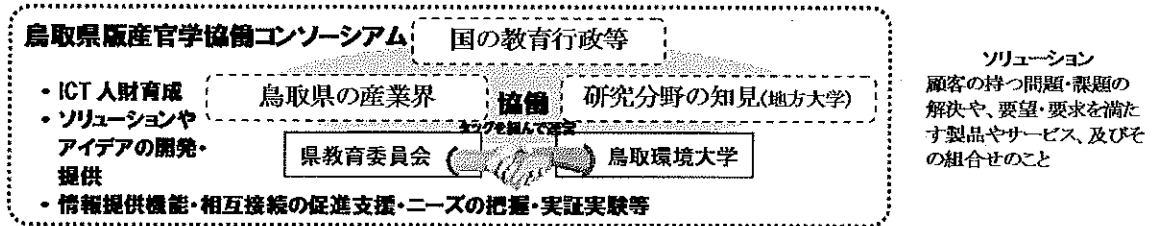
鳥取県ICT活用教育推進協働コンソーシアムの概要について

平成27年7月24日
教育センター

1 設置の目的

教育分野におけるICTの必要性についての認識が高まる中、技術革新の激しい今日の知識基盤社会に、よりの確に対応出来る人材を育成していくためには、教育現場において、コンピュータとテクノロジーに関する経験と知識を身に付けさせることが必要となっている。

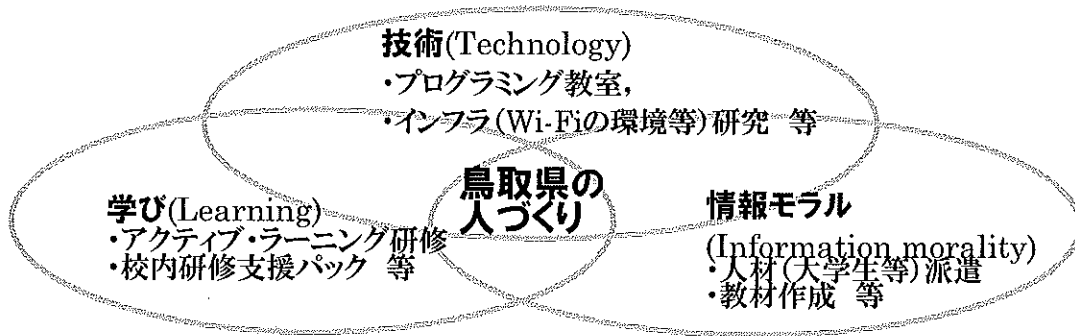
こうした社会背景の中、産業界、大学等と協働コンソーシアムを組織し、期待されている教育分野でのICT活用を様々な角度から検討し、カリキュラムの整備やソフトウェア・ハードウェア面での支援をとおして、鳥取県の将来の人材育成を支援する。



ソリューション
顧客の持つ問題・課題の
解決や、要望・要求を満た
す製品やサービス、及びそ
の組合せのこと

2 概要

将来、知識基盤社会で活躍できる人材(人財)の育成を意識し、今何ができるのかを協働で検討・計画し、人材育成として、できることから少しずつ実践していくことを当面の目標として活動する。



3 運営計画

(1) 幹事会

コアメンバーによる幹事会をベースに、年2回程度のイベント(公開コンソーシアム)を開催

分類	所 属	職	氏 名
学	鳥取環境大学	教授	足利 裕人
学	鳥取大学総合メディア基盤センター	センター長	小林 一
産	鳥取県情報産業協会(人材育成委員会)	有限会社ウィル(ハルインターネット)代表取締役社長	井上 法雄
産	鳥取県情報産業協会(人材育成委員会)	有限会社エコーシステムクリエイター代表取締役	松田 善夫

(2) 部会

必要に応じて部会(学び、情報モラル、技術)を設置し、特定のテーマに応じた研究や活動を推進(テーマ別に参加者を選定する)

4 キックオフイベント

プログラミング体験教室の開催(於:鳥取市立湖東中学校)

8月3日(月):中学生対象のプログラミング講座(講師:鳥取環境大学 足利教授)

8月4日(火):中高生、教員対象のプログラミング講座(Rubyプログラミング少年団から講師を招聘)

※別添資料参照

一日 Ruby プログラミング 体験教室



日時 : 8月4日(火) 9:00~12:00
場所 : 鳥取市立湖東中学校 (鳥取市湖山町北6丁目323番地)
JR鳥取大学前駅から徒歩10分
対象 : 鳥取県内の中学生及び高校生 定員20名
参加費 : 無料
申込締切 : 7月24日(金)

こちらで用意したコンピュータを使って「Ruby」を操作してコンピュータのソフトウェアを作ること(プログラミング)を体験してもらいます。初めての方や、コンピュータが苦手な方でも安心して下さい。簡単にソフトウェアを作れる「スモウルビー」(*)というソフトウェアを使って、マウスの操作だけで簡単なゲームを作ります。それを通じて、ソフトウェアの作り方や、「Ruby」とはどういったものなのかを知っていただきます。

※「スモウルビー」は島根県松江市の市立中学校の技術家庭科の授業にも採用されています。

初心者も！
楽しい！
簡単！
思い通り！

お申し込み、お問い合わせ先： 一般社団法人 鳥取県情報産業協会
TEL: 0857-52-6788 (担当:岸本) 平日13:00~17:00
E-mail: info@toia.jp